



奈良県感染症情報

令和4年 第51週(12月19日～12月25日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 今冬のインフルエンザ総合対策について

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	3.03	(2.68)	↗	↗	↗	↗↗
2	手足口病	0.97	(1.35)	↗	→	↗	↓
3	インフルエンザ	0.67	(0.24)	↗↗	↗↗	↗↗	↗↗
4	咽頭結膜熱	0.26	(0.21)	↑	↑	↗↗	→
5	A群溶連菌咽頭炎	0.24	(0.29)	↑	↘	↗↗	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↗↗**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第51週の新型コロナウイルス新規感染者報告数は11892名と、第50週の10225名より増加しています。基本的な感染予防対策を徹底することに加え、早期にオミクロン株対応ワクチンの接種を受けることなど、感染防止に向けた行動をお願いします。

◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

インフルエンザの報告が増加しており、特に郡山保健所管内で多く報告されています。なお、今シーズンに保健研究センターで実施した検査では、1検体からAH3(香港)型を検出しました。インフルエンザは、小児では急性脳症、高齢の方や免疫力の低下している方では重症化することがあり注意が必要です。こまめな手洗いや咳エチケット、規則正しい生活をこころがけ、感染予防に努めましょう。

❁ 今冬のインフルエンザ総合対策について ❁

国全体で見ると、3年ぶりにインフルエンザが流行シーズンに入ったと考えられます。新型コロナとインフルエンザの同時流行に注意が必要です。

【基本的感染対策】

日頃から体温や健康状態のセルフチェックを行いましょう。適切なマスクの着脱、手指消毒、換気などの基本的な感染対策を徹底しましょう。

【予防接種】

インフルエンザワクチンの予防接種には、発症をある程度抑える効果や、重症化を予防する効果があり、特に高齢者や基礎疾患のある方など、罹患すると重症化する可能性が高い方には効果が高いと考えられます。

新型コロナワクチンの接種と合わせて接種をご検討ください。

【事前準備】

発熱などの体調不良時に備えて、検査キット*や、解熱鎮痛薬を早めに購入しておきましょう。

*新型コロナ抗原定性検査キット又は新型コロナ・インフルエンザ同時検査キット



参考:令和4年度 今冬のインフルエンザ総合対策について(厚生労働省 HP) <https://www.mhlw.go.jp/stf/index2022.html>

出典:厚生労働省公式ポスター(厚生労働省 HP) <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou01/keihatu.html>

次回週報(52週・1週合併)は、令和5年1月13日(金)に発行いたします。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 51 週 12 月 19 日 ~ 25 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	37 (0.67)	4 (0.29)	21 (1.50)	4 (0.36)	3 (0.30)	5 (0.83)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	4 (0.12)	2 (0.22)	2 (0.22)				
咽頭結膜熱	9 (0.26)	3 (0.33)	1 (0.11)		4 (0.67)	1 (0.33)	
A群溶連菌咽頭炎	8 (0.24)	2 (0.22)			6 (1.00)		
感染性胃腸炎	103 (3.03)	19 (2.11)	25 (2.78)	29 (4.14)	22 (3.67)	8 (2.67)	
水痘	4 (0.12)	2 (0.22)		1 (0.14)	1 (0.17)		
手足口病	33 (0.97)	9 (1.00)	7 (0.78)	13 (1.86)	4 (0.67)		
伝染性紅斑	1 (0.03)				1 (0.17)		
突発性発しん	7 (0.21)	4 (0.44)	1 (0.11)	1 (0.14)	1 (0.17)		
ヘルパンギーナ	6 (0.18)		2 (0.22)		4 (0.67)		
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	3 (0.30)		1 (0.33)	2 (1.00)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(中和3)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(吉野1) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(郡山1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1) 梅毒5件(奈良市4、郡山1)

❖ 第 51 週のトピックス ❖

◆新型コロナウイルス感染症(COVID-19) 2022年11月現在
(IASR Vol. 43 p271-272: 2022年12月号)(国立感染症研究所HP)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2547-idsc/iasr-topic/11695-514t.html>

◆本邦における風疹サーベイランスの実施状況
(IASR Vol. 43 p271-272: 2022年12月号)(国立感染症研究所HP)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rubella-m-111/rubella-iasrd/11707-514d01.html>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			4	2			3	2		4	2	7		1		2					27	61
	女					1				3	1	1	2	2	1							11	44
RSウイルス感染症	男			1				1														2	895
	女				1	1																2	775
咽頭結膜熱	男			3			1															4	140
	女			2	2	1																5	98
A群溶連菌咽頭炎	男			2	1			1					1									5	125
	女					2		1														3	98
感染性胃腸炎	男		8	13	7	7	5	6	4	1	2	2	3	4	2							64	3033
	女	1	3	5	5	5	3	1	2	1	5	2	7	2	5							47	2652
水痘	男							3														3	60
	女											1										1	59
手足口病	男		1	4	5	3	3	1														17	603
	女			4	8	5	1	1														19	478
伝染性紅斑	男										1											1	4
	女																						
突発性発しん	男			2	2		1															5	277
	女		1		1																	2	202
ヘルパンギーナ	男			2			2	1														5	119
	女				1																	1	78
流行性耳下腺炎	男																						11
	女																						18
急性出血性結膜炎	男																						
	女																					2	57
流行性角結膜炎	男										1											1	34
	女																						
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						3
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

